

柏市・流山市における環境的に持続可能な交通(E S T)モデル事業

事業概要(テーマ)

『つくばエクスプレス開業に伴う総合的な公共交通機関の利用促進』
つくばエクスプレス沿線駅周辺地区においてのまちづくりテーマは、「環境と健康」として進めており、自家用車利用から公共交通機関等への利用転換や自転車を活用したまちづくりにより環境負荷の軽減を図るものとする。

エリア

柏市、流山市の全市域とするが、重点地域として、つくばエクスプレス沿線整備地域で取り組みを行う。

事業内容

- ・低公害車の導入(柏市)
- ・PTPS(JR柏駅～柏の葉公園)の導入(柏市)
- ・コミュニティバス導入可能性調査(柏市)
- ・コミュニティバス実証実験(流山市)
- ・自転車駐輪場整備(つくばエクスプレス各駅)(柏市、流山市)
- ・ノンステップバスの導入(バス事業者、国、県、柏市、流山市)
- ・自転車走行に配慮した道路の整備(県、柏市)
- ・PTPS導入(国、県、柏市、バス事業者)
- ・バスロケーションシステムの検討(柏市、バス事業者)
- ・ボトルネック交差点の改良調査検討(国、県、柏市、流山市)

目標

バス交通のネットワーク再編の効果や自転車の利用促進をすることにより自家用車からバス等への利用転換を見込むとともにCNG車等の導入を図る。

- ・柏市、流山市内のバス利用者・・・1%増加
- ・自転車駐輪場の契約台数・・・1%増加
- ・CNG車等導入・・・・・・・・・・5%増加

